

# バストス週報

第二千六百一十一号  
昭和三十一年四月十日発行  
DIRECTOR KOITI MORI  
REDATOR SHION ODA  
RUA PRES. VARGAS 188  
C. P. 112  
BASTOS  
誌代 POR ANO 80\$ 00

## 櫻組事件に責任者ありや

またまた櫻組のことなど取上げて誠に恐縮千萬ですがどうか御ゆるし下さい。実は去る三月廿四日付P紙の論説「櫻組事件はコロニアの責任」を見まして腑に落ちない点があるのと同記事をごらんになった方々の御意見を伺って見返くなつたのであります。

恰ど四月三日日本欄で総領事館のなまぬる態度を鞭撻した記事を取扱いました。P紙の所論中の櫻組事件の責任を総領事館へもつてゆくのは酷だという点とくいちがいますので、その点に觸れて見たいと思つております。

P紙は領事館に責任や罪をなすりつけ、コロニア自身の責任を棚上げするのには、領事館に対して酷であり、コロニアとしては余りにも虫がよすぎると話ではなからうか。櫻組ごときを生んだのは明らかにか。コロニアの罪であり責任である。と云つてい

るのです。が、獨断の嫌いがありますね。臣道聯盟を生んだり、櫻組を生んだりしたの責任は領事館の罪でもなければコロニアの責任でもありません。コロニアの智性、の低俗以外の何ものでもなかつたのです。しかして加藤の宮殿下を逃がしたリ、櫻組のテモンストレンソンに牙を打てなかつた。りしたことは領事館の罪ではないに、たも手扱かりです。臆威だと私は思います。コロニアにどういふ手段があるのです。うの、領事館を鞭撻する以外が方法はないではありませぬか。

たとえは、二次大戦を惹起して亡國の一步手前迄、國を追い込んだのは必ずしも軍閥のみの罪ではない、小民自体にも大きな責任があるという所論が行はれても、一つの反省としてなされる言葉として、そんな議論には納得できませんね。政治的に首目にして自由意志をばらばらした國民が政治力をもつた軍閥をはねかえすなど、そんなこともない考えです。すては時の流れ、下史の一鉤であつたのです。とほ、同様、コロニアにたつた一つ残さぬた言論、戦時中はそれなかつた。で、うっふんを、はね出し、そのとほしりが領事館にゆくのは当然であつて酷ではありませぬ。すまい、コロニアを善導するも指導するも一つが、つて総元締たる領事館の手腕にありと思つてよいでしょう。

### わかもと WAKAMOTO のんで復たりけり

Alfaiataria Imperial

働く時はうんと働け  
出るべき時は  
シヤンと  
した  
スタイル  
マルママの服で。洋服はマルヤマ



それは、ごむり  
風邪にはパウリスチ製菓会社の  
特製  
カヤトールが  
あります  
は村より、よくさくカセグスリ

**わかもと**  
有名な胃腸薬

健康な「秋」を  
たのしみましょう

西川薬局 イリネウ薬局  
ササキ薬局 イタガキ薬局

バストス特約店

わかもとを愛用して



聖市  
パウリスチ製菓会社  
社長  
中久保泰郎  
C.P. 1365

それからP紙は櫻組ごときを生ん  
だ精神的思想的基盤についてコロニア全  
体が深く自省し、こうして不逞の徒を輩  
出させ、極言すれば、これを甘やかす有ん  
だ点について厳正なる自己批判を加う可  
きであると言つています。一応五派だと  
思いますが、しかし、そういうP紙は一派を  
の誕生の使命と、その後の経緯を考えて見  
る必要はありませぬか。日本は勝つて居  
るが無惨な大敗を喫したのだ、という事  
をコロニアの人々に知らしむべく、P紙  
は生れた筈で、ところどころが余り厳しく  
その使命を果さんとすると新聞が是れな  
くて社内に対立を生じ遂に急進派は追放  
され、稳健派が実権を握るに至つたので  
はないか、たのめですか。

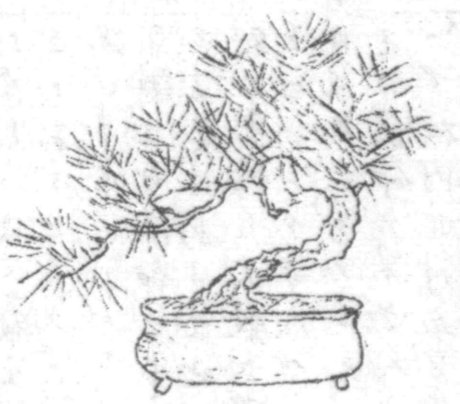
不具の子が生れたとて必ずしも親の責任  
 親の罪ではありませぬ。櫻組が生れたの  
 も母胎はコロニアであるがコロニアの責  
 任でも罪でもない。それは運命であります  
 ましては、之をあたやかし育てたと思ふな  
 とは、以ての外で、先の例の口紙の経緯  
 こそ、レロく、たらざるを得なかつた  
 過去に鑑みて、ひとごとの様に去へた義理  
 ではありますまい。

私は櫻組事件の責任を誰がかぶる可  
 だなど云う議論は成立たないと思ひます  
 もちろんコロニアが負うなどとは、P紙  
 の論據は一笑に附さる可きもので、敗戦  
 の責任を國民が負うの一般で、色々  
 な形が日本國民は好むと好まざるに、関  
 心を買はされ、居ます。その意味では  
 コロニアも恥を天下に曝して居り、そん  
 な事、今時論じなくとも判りきつた話で  
 す。

コロニアが責任を自覚して、自主的に解  
 決すること、が最も大功なポイントではな  
 かるうかと、P紙は結んで居るが、私の標  
 本、純才では、こういふ抽象的な言辭では、  
 わかりが収束せず、一体どう云うふうに解  
 決して、少くともバラストは、個人的關係又  
 は、少くともバラストは、個人的關係又  
 かり、少くともバラストは、個人的關係又  
 かり、少くともバラストは、個人的關係又  
 かり、少くともバラストは、個人的關係又

け、然るにそれが出来ないので、どうい  
 け、然るにそれが出来ないので、どうい  
 け、然るにそれが出来ないので、どうい  
 け、然るにそれが出来ないので、どうい  
 け、然るにそれが出来ないので、どうい  
 け、然るにそれが出来ないので、どうい

現地の報界だけなら、誰でもできます  
 今となっては、よい子になり、領事館を辯護し  
 てなると、いささか浅ましいです。私は  
 コロニアの責任は、やはりなと片腹いたし  
 考えます。領事館の之れ迄の態度が、五  
 派だつたなとは、うそにも申し、ません



まつのなえ  
 松苗

盆栽栽によし庭木によし

純粋の日本松(くろ招・あか招)です  
 鉢植の場合、快適に針底へ灌水の扱  
 く滞らぬことが肝要です

過湿にならない様、但し朝夕葉水をかけ  
 てやりませす

十本以上の御注文は御届けいたします  
 近日見本をおしします。御用命下さい

アルト區七組

西忠良

結納全廢論 (コント)

甲「Qさんとこでは相手は結納ニコントも  
 って来たので、けとはしたけな  
 乙「Aさんは先方のオマケが百コント持  
 て来た、娘から私や賣り物じやござん  
 たら、娘から私や賣り物じやござん  
 せん、はねられた相だ  
 丙「そえ行く、Sはえらいわい。めんど  
 うなりと、娘の手をとって逃した」

媒酌全廢論 (三三)

「どうも近頃は自分勝手にさめて、二人で  
 逃れるンで仕事はなくなつた」

大愛いやな思出であります、法と申  
 して、アミの破れ目というところもあつて  
 昔さる新聞社の親玉が、國外退放になつた  
 ことがありませす、あの時は、一対一のケン  
 カでした、今度はちがいます、コロニア  
 の真の毒虫の一ツや二ツ処分する事が大  
 勢を救ひ、國辱にならぬ為めになら、処分  
 できない事はありません、そうしなさい  
 と云うのでありませんが、巷で口に税金  
 のかかる者の裁れ言です。  
 P紙や領事館のにくまれ口になりまし  
 たが、アタム、イクの原罪とやらを吾々も  
 背負つて居るよ、に云はれては、たまらぬ  
 ので抗辯したまでの事です。(八重)

Apresentando e Explicando

A diretoria da escola Normal livre "Nossa Senhora de Fatima" de Bastos, sente-se na obrigação de agradecer ao bom povo de Bastos, a colaboração prestada ao Banquete beneficente, realizado dia 26.

Agradecemos a todos os que lá compareceram, a diretoria da Fajinhka, a professora e as alunas de Ballet, e aos bondosos alunos organizarem o Banquete. O resultado foi o seguinte:

Teram vendidos 119 ingressos, com valor de  
 doado a Cr \$ 11,900,00 50  
 Despesas Cr \$ 2,039,50  
 Saldo líquido Cr \$ 9,860,50

É necessário tomar publico que a escola da diretoria da Fajinhka vendida 43 ingressos, colaborando assim para o exito do Banquete.

A escola Normal iniciou neste ano o seu funcionamento com todos os seus cursos e conta com 25 alunos, porém um total de Cr \$ 5,000,00, e a despeza com os professores e de 9,000,00.

Assim sendo, é bem facil compreender a finalidade desse Banquete que foi realizado, e de outras festas que seremos obrigados a organizar.

Trata-se de conseguir fundos para cobrir as despesas com professores, para que nossa escola Normal possa continuar a funcionar, para o bem do município e para o bem de Bastos.

Tudo temos feito e continuaremos a lutar para conseguir com que a escola Normal cresca e se torne uma grande escola.

Para isso esperamos contar com o apoio do povo desta terra, com a laboriosa Colônia Japonesa, para o bem de Bastos e para o bem do ensino no Brasil.

Bastos, 30 de Março de 1955  
 A Diretoria

御 礼

一金五百フルゼイロス也

右は貴岳父末藤源一氏の葬儀に際し病院経費の一端に御寄附下さいました。誠にありがとうございました。御礼申上げます

三月廿九日  
 連日病院会計 三野善一 拝

電 甲 保 様

御 礼 と 説 明 (葡文説明)

師範校より皆様へ

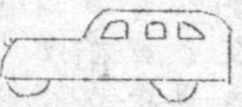
去る三月廿六日に行はれた本校後援晩餐会に御協力下さったバスター市民諸君に感謝の意を表示する次第です。婦人会幹部、女教師及生徒、パンケットの組立に参予した生徒たちにその結果をお知らせいたします。

一一九枚入場券売上 一一、九〇〇.〇〇  
 所要経費 二、〇三九.五〇  
 差引残金 九、八六〇.五〇

右の内七十三枚は婦人会幹部の人々の御力お売って頂いたものであることを特筆いたします。当師範学校は二十五名の入学生によつて賄はれ全学料を開始したもので、その生徒の月謝金額は五コントで、教師の俸給は毎月九コントを要するのです。故に先日のパンケットは究極の目的は容易に御判りでありました。又他のバスターを計畫する事も必要となつて参りました。

バスターの将来とよき青年達を養成する為めに吾師範校を繼續し教師の経費を庇護する基本金の獲得に努力したいと考えます。吾々は用意を整え、師範校の成長の爲めに邁進し大きな学校に致し度いのであります。

一九五五年三月三十日  
 バスター師範学校、ソサセニョウラ  
 テ、フエチマ、 経営 者



自動車賃の

値上について

ごめんじのようになり、四月はじめてのヨリガリン代が五〇%値上りいたしました。車も従来より三〇%増しにいたしました。たゞくことになりました。

何卒ごしち下さるよう。そして相かわらぶ、ごしく御利用下さる様、お願いいたします。

○貨自動車業者一同よりの

大野鯉翁壯春日記

バストス成功者物語

3

大野伍長敵陣に襲る！

一寸話が外れる様だが、ここで大野さん  
に兄弟する栗田孫十郎と云ふ人を紹介す  
る。此の栗田氏も今は七十何歳という老  
人だが筆をぬかぬ人で毛筆で詩や経書俳句  
を筆紙に細々と書き綴って、郷里岐阜県  
から遠くバストスの大野さんへ送って、旧  
交を温めて居る。栗田氏は大野さんより  
二年かくれて凱旋才十九隊隊に入營し大  
野さんの分隊に所属した。そして日露戦  
争が始まると直ちに出征して大野さんと  
生死を共にしたが、一足お先に負傷して  
内地へ送還されてしまった。当時の手記  
を拾い出して見ると旅順を圍戦の一節に  
次のような場面がある。

余は明治三十六年兵として同中隊へ入  
隊し奇縁により始めて君と知る(君は大  
野さんのこと)君は他分隊の新兵係教官と  
して練兵場に派駐たる高姿を慕ひ、か念  
日露國交断絶し動員下り戦時編成と共に  
貴分隊に編入せられ出征し第三軍麾下と  
して旅順総攻撃に参加し明治三十七年八  
月二十三日極めて勇敵なる分隊長と共に  
斜陽を浴び、敵の猛撃に屈せざる前迄、  
遂に西盤竜山を占領し各部隊に就き嚴重  
警戒に専念せり。同夜は恰も旧曆盆の十  
五夜にて浮雲なく鏡の如き明月なりしが  
満月漸く傾く頃突然敵兵大挙進襲し余は  
不意にも左大腿部貫通銃瘡を受け歩行不  
可能となる。右は直ちに凍然として古  
より戦場の常と曰言へ合日は他人の身の  
上なるも明日は我身の上なり。須らく敵  
の圍隙を縫ひ傷兵栗田を第一野戦病院迄  
退去せしめ、江崎有秀、棚橋山三、西氏の  
部隊半七、江崎有秀、棚橋山三、西氏の  
戦友に覆われ、許するに際し余は武進極  
むく後退す折角加藤全快し亦砲煙彈雨の  
裡に必ず再会の日を誓ふ。希く日軍に分  
隊長以下諸君武進長久を祈る。余は上司  
の好意により四氏の肩車に乗り後退入院  
加養し暫守部隊に復戦せしが再び武進極  
めて強く一時は負傷せられしも敗退を歎  
せず遂に旅順を征服し長駆奉天大會戦に  
大勝を俾しと手記はつゞくのであるが  
西盤竜山砲壘守備では花々しい白兵戦で  
男をよぶ、全負傷せざるは全く血だる  
まとなつて死守したことはいたく全軍の  
志氣を湧かせるのである。この時の死傷者  
がいかに多かったか大野分隊のみでも兵  
員の配属がすうかりがわつてしまつた程  
であった。

旅順を圍戦は不眠不休で継続され翌明  
治三十八年一月三日開城まで、それから尚  
四ヶ月も死斗がくりかえされた。大野さ  
んは盤龍山で偉功を立ててから一ヶ月の  
後再び負傷した。此の時夜襲の命令を  
受け山腹を這つてよじ登つてうち、いき  
なり左肩と左大腿に踏人の同時に二發く  
らつてあを向けた倒れ、と山腹を  
転つて、とある岩角にひつかつた。やら  
れたと思つたが氣が張つてゐるので、さほ  
ど痛みは感じなかつたが銃をとることも  
立ち上ることもできず、岩影に身を横え  
た。この時のたつたのを待っていた。  
野戦病院では仮り治療せず重傷者は皆元  
氣隊へ送還されるので大野さんはこの時  
泣いて拒んだ。ゆるさぬが遂に十月上旬全  
隊の衛戍病院に送還された。重傷ではあ  
つたが幸いにニヶ所とも急所を外れてい  
たので思つたより早くなほり十二月には  
新兵教官として再び寒風の前線に立つて  
いた。

二度の出征

大野さんが旅順開城をきいたのは数日  
の原隊であつたが蜀憲交々未一して一夜  
眠れなかつたという。旅順の圍みはとけ  
たが北のフロバトキンは奉天に兵を集中  
して雌雄を一挙に決せん、と虎視眈々とし  
てゐる。奉天の南方沙河の会戦は三十七  
年十月に於て日本軍要撃の体制をとつ  
てゐるので、大山軍司令官は旅順カンラ  
クを一日千秋の思ひで待つてゐる。早く  
こつちへ兵を廻はしてもらわんと、こまる  
次頁へ

パラナカア紀行

ホニイ、島山、露耕

- 。美緑の嶺々縫ふ汽車は海目指す
- 。深懸けて嶺朝映えの雲一朶
- 。大鷲の頭別ねと曉の市場裏
- 。朶もかし蟹賣れ残り市場果つ
- 。花椰子や幹の蘭咲く湧の風
- 。夏潮を坂のま下に街繁華萃
- 。朝蟬の歌断若のふとこらに

入江家の慶事

元月ニオ、五区青年団長入江均君は去  
る三月廿六日シヤカラ区大倉村美子さん  
と結婚した。入江君は陸上では三銃隊の  
名手、教団にわたつてよくウオニ、青ま  
を指導した模範隊長、村美子さんは一昨  
年バストス所帯りの際女玉選考でオ三位  
を占めシヤカラ女子青年のホ、たつた令  
女、仲人はシヤカラ元老小沢さんと、オ、ス  
り江利さん、仲まつま、新妻婿と光榮あり

Delegacia de Policia de Bastos

Edital

O bacharel Djalma Silva, delegado de Policia des te Municipio de Bastos...

Bastos, 31 de março de 1955
O delegado de Policia,
Djalma Silva

バストス警察署長ジャルマ・シルバ

本日より来る四月十五日迄の間は運搬車
付トラクトールの許可を受く可し...

譯文がまづいけれど、レポッキ付のトラ
クトールを所持し、所へ出てくる方は御注
意下さい

大野さんのついき
敵軍の二十万に對し我軍は、よほど兵力が
劣勢なので、こちらから仕掛けるわけにい
かす...

ついでに、遂に奉天落城に引いて、遂に一線
におないでしよった。

奉天戦かすると又両軍はにらみ合いで
ある。露軍は、すもうとちがってあどがな
いといふ。配はなく、敗れたら次の足場
へ引く戦法だし日本戦は戦には勝つが之
れ以上深入りすれば後顧のうれいが大い
にあるので、攻められぬ、頃はよしと
ルーズベルト北米大統領が「待った」と
仲にはいって、その間に日本海軍の戦
話や長沼挺身隊の話など、大野さん
は頭をかいておふのである。
「何せ五十年もたつと忘れまらな
地名も忘れるし月も日もごちや
長男の英雄さんか側で感心したよう
親で「ワシ始めて二人を話さくがよ。オ
ヤチよくしかしおほとるなア」
「凱旋まで奉天附近で何しとったですか
「そのワシ等の聯隊が一番あつたので、こ
れとつたふうじやよ」
「面白かつたですか」
「もう死ぬ心配はないで、そりや勝ち戦さ
だで氣持ちはええわなア、時々演芸会
などやつて隣りの隊の人も招待したり
半歳位おつきにたつてしました」
「金鶏勳章はいつもらいましたか」
「そりや凱旋してよほどたつてからだ」
「凱旋は？」
「三十八年暮近かつたナ、之れが金鶏ア
ンシウ、エが青也銅葉章、此の二枚が
賞勳局の証書を」
「金鶏勳章功大級は下士として、めつたに
授かりぬもの、時世時節で今者々か之と
手にして眺めても感興頗るうすいのは憶
懐があるが、銃剣でははれまわつた本人
の大野さんにして見れば、あの頃の肩身の

佐賀県 長崎県 人に物申す

吾人は今迄果別に処理して来たので
交渉は急かつたけれど元々両県は隣
同志であるばかりでなく大肥前の一
國に榮茂したものであるから、今回
一つ一しよになつて肥前會なるものを
作つては？との議が熱しています。
バストス肥前會という意味で合同致
しませう。 竹賛成下さい

世諸人 (甲乙所)
バザール、キンス
森 辰 市

ひろきが懐かしくてたまらぬであらう

陸 隊 大野さんは三年現役をつとめて戦  
争二年いやな時に再役したから軍隊  
の味がよくなつてしまひ、もう二年合計  
七年という軍隊生活をした。戦時中の二  
年は四年に計算されるので通計十一年の  
勤務となり恩給年限にも達して一まつた  
勲七等功六級陸軍曹長として二十八歳で  
除隊した。復員後は第十九聯隊第二大隊  
本部書記を拝命し、管内のペテラノと  
して尊敬されて氣持のよい日々暮した  
明治廿九年四月に東京代々木の原で日露  
戦役大親兵式の盛典には大野さんは選抜  
されて参列の光榮に浴した。功六級の位  
か、先づ金鷄フン章を佩用して、はるか  
に白鳥二の朗誦天皇を拝しつゝ、横隊行進  
をした時の得意や思ふ可しである。男子  
の感激は高らかになる歩調の軍靴と響い  
て一生の思い出となつたことであらう。  
大野さんは在營中二十七歳で結婚した  
「奥さんその時すいにくくおれだ」  
「ワシかぬ、二十一か二だつたか忘れま  
したよ」奥さんの里方の姓は松村、名す  
つのは、名は体をあらわすと、松の縁の  
それにも似て七十に近い老丈人とは、とう  
てい受取れぬ艶々した容体体格である。  
「おれいさんワシも一ぱいおれようか」と  
大野さんについでもらつてビールを一気  
にのみ干すカクシヤク振り、さすがに今日  
の大野家を築き上げた内助の功も思はれ  
て、あ、よき主婦なるかなと三嘆せざるを  
得なかつた。もう二年たつと二人の結  
婚五十年記念キンコン式である。(つづく)

### 四月馬鹿 (ハブス・サホテ社)

四月一日は一寸ウソを去つてからかつ  
とよい日と云はれ、あちこちで、かつぎ合  
いして笑ひ興する。  
俳句では萬應節などともいう。  
夫の返事良しと思へば四月馬鹿 枯木  
人気者また殺されし 四月馬鹿 奇峯  
死にしてふ吾も笑ふや四月馬鹿 秋扇  
目をむいて返事ためらふ四月馬鹿 千エ  
この子にも母だまされて万應節 和枝

### 受 難 週 間

四月四日(日)よりキリストの受難週間  
水曜に挿は水曜の午前三時以降  
に処せられ全曜日禁られ、そして  
土曜夜半復活という事になつてい  
る。カトリックの行事は哀愁にとさ  
される。

### 貸 家 あり

場所 アモールルネ パーロス街  
商 店 向 き  
事務所 向 き  
貸 します  
左記へ御たぐね下さい  
アモール街 戸 田 源 作

### 盆 栽 松 の し を り

道頭松を鉢植にして楽しむ盆栽趣味が  
流行しだしたので、二三注意事項を採萃  
して見ることにする。  
黒松(まき) 黒松は赤松に比して樹勢  
が男性的で、丈夫で培養が赤松よりやさ  
しい。用土は赤土を用い、赤土と砂を等分  
に、排水をよくする。湿度の過多をきら  
う。朝夕葉水を注ぐ位。  
肥料は油粕の玉を三個一年二回位盆土  
の上において日常の灌水でしらす、の  
内に盆土中の養分となる位でよろしい。  
(伯小では樟実粕を用う)  
樹勢を大いにつける時は秋多肥を施  
して翌年の芽を強大にすることにあり、  
葉を短かくし、枝先を茂らせる事が大切  
で、枝がのびすぎた場合は、樹に勢力が  
十分ある時五月中下旬(日本)今年生の新  
芽をもとから全部さりとればよい。そう  
すると前年生の枝の葉腋から多くの新芽  
を発生する。此の場合には前年生の枝に  
葉を多く持つていゝるならばその枝の上部  
を切つてもよい。尚幼木の前後に十分  
肥培しなくてはならぬ。又貧弱な枝の切  
込みは他の部分より一週間は早く早くす  
ると芽先の勢力を均等にすることを怠る。  
植替は春季を第一とする。冬季休眠か  
らさめて樹液の漸く動き出した時がよい。  
盆樹は毎年一回植替える事が普通である  
が、四五十年の老木で、あまり植替え  
せず鉢に根が回りきつたものは葉相が疲  
れた色に見えるから此場合は必ず植替す  
る。根の根付け曲折が多く根皮は環状にキ  
レツする性質があるから、古い土を除去し  
には静かに取扱ふ必要がありす。  
置場所 通風よく日光のある所がよし。  
日陰で無風の所へをくと綿虫は芽を侵し  
枯れ出す葉に群る。葉は柔弱となつて根の  
腐然たる生気を失ひ、しさいは下枝か  
ら次第に枯損し始めようになる。  
(汲東澄文著盆栽の仕立方より)

バスとス縣青欄

去る四月二日産業会館に於て支部役員  
集合左の諸件を決定した

の第廿二回支部對抗陸上大会

△期日 四月廿四日午前七時競技開始  
(但し)翌四月三日汎パワリス又野球  
委員会議で本年度選抜野球大会の合  
宿練習場が当バスとスとなり練習日  
を廿一日より廿四日と指定された為  
の、前掲廿四日陸上競技日を変更す  
るの止むなきに至り、本部役員協  
議により、陸上大会を一週間繰上  
四月十七日とする旨各支部の諒解を  
得

△種目、男女青年、少年少女共列年通り  
△出場資格 其他居住人の内外人  
△出場年齢 男女青年、年考別限なし  
少年、一九三八年生以下以降  
少年、一九四二年生以下以降

△出場制限 種目毎に青年は三名、他  
は二名、一人で三種目迄出場を許  
す、但しリレーはふくませず

△決勝出場資格 予選を行う競技はホ  
ール、ランホによる

△参加費 出場の如何によりか一支部  
二百針とす

△大会役員 本部にて銓衡すれども各  
支部より二名宛

△時計 各支部共手持ちのストップウオチ  
は忘れず当日持参のこと

△メンバー呈出 四月十三日迄に体育  
部長又は総務迄呈出のこと、参加費  
も同時に入ること、尚メンバー内  
に主将名及大会役員名を明記すること、  
雑、リノポリスの件

毎年肉體とたるリノ、分割問題に  
本年は聯者加盟の一支部であり居  
住者も少くなつた昨令、リノチ  
ムとして一支部制とする

② 四移住地大会の件

本年はバスとス主催の年である、移  
住地挙げての大会なれど特に聯者と  
して計畫する行事は左の如し  
A 移住地青年同志の文化交流座談会  
文化産業研究会の形式に則る  
バスとス内各支部役員必出席  
一般団員もオアカイアとして出席の事  
如何なるテーマを以て行ふかは次  
回役員会の課題とす  
(参考)昨年アリアンサで挙行した時は  
農村の娯楽、女子のスポーツ、赤心  
愛結婚と仲介結婚の是非、等のテ  
ーマで行はれた

B 野球大会

期間三日間、盡岡カンホに於て

野球の運行はバスとス野球部に一  
任するが縣青体育部側より側面支  
援をなすこと

C 市内巡回競走

市内目貫を巡る距離三、四十米の口  
ド、レイ、スである、之れは支部対  
抗の形式とし、参加移住地の中長巨  
商選手の参加を勧誘する、尚一ナ  
ムは三人の選手を以て作る

D 音楽大会

ヒバリ楽団と打合せ後発表する  
E 俳句大会  
サボラン句會と相談の上  
F ピンホ大会  
各移住地に問合せ同催可能な場合  
は過日のピンホ大会に於ける優  
秀選手を出場せしむ

但し本案は時間的餘猶ある場合とす  
G 各支部役員女子の応援  
以上盛沢山の行事なる故大会期間  
中男子は各支部共役員として女子  
は食事当番として応援を依頼する  
事ある可し

H 期日

五月二十日より廿二日迄三日  
間を予定せるも、各移住地と打合せ  
後、正式に発表す

I 以上の点につき尚後日役員会及各部  
同別、相談の要あり

③ 文化研究会の件

昨年度に比し、開催の敷少けれど其の間  
各名士、専門家の講演、講習等によつて代  
えた、尚各支部共同催希望者多けれ  
ど行事多端につき、適当の時期迄本部  
に一任する

④ 汎パウリス夕陸上大会の件

六月五日バスとスにて行ふ、但し全  
伯青年聯盟と全面的合流の節は新な  
る会議により場所、期日の選定をする  
(以上三月二十日の汎パウリス夕陸上大会に  
関する相談会の協議発表)

⑤ 柔道普及の件

室内競技の一つとして奨励したし  
(世界的の競技として)

A カロリアイ 父兄の懇望により近日中開始  
B カスカッタ 市算面に於て目下考慮中  
C サウナ 一時区内に希望の向きありたれ  
ど目下中止

四月十七日(日)

午前七時より開始

支部對抗陸上大会

バスとス・カンホに於て

主催 縣青



御しらせ

今日為替変動の為めドイツ製  
プアアファミンが

大中に値上りいたしました

當アセンシア・プアッファでは日頃の皆様の  
御愛顧にむくゆる可く

PFAFF

ストックに限り以前の値段

で差し上げます

プアッファミン御入用の方は一日も早く

Casa Maeda

アセンシア  
プアッファ

前田呉服店ミシン部

お早くお買求の下さい

アマルデバール街  
プ・ウマルガス街

以前の値のストックのなぐならぬ中に

果樹園藝は世界第一

橋本さんのカメラ行脚

一ツキロの大リンゴ

早川司会「珍らしい話を一つ」  
橋本「そうだとお別れに珍らしいがアないか果  
樹園芸の進歩には驚いた、技術面では  
北米から顔を出して見てくる相だから  
まア世界一だろね、ホルモン栽培とい  
う新しい原理を応用しているわけだ、  
いや注射するんじゃない、果物の要求  
する最高最良のコンジソンの中で育て  
結実する理にかなったやり方だ、福島  
県あたりで今ではリンゴの栽培が盛ん  
で新種で一ツキロといふ大リンゴが  
出来た、ワシも知人から一キロに三ッ  
が、大リンゴを土産でもらったがヒ  
コ一場で手荷物制限があるんで残念な  
らおいてきたらよかった、リンゴに限らず  
あらゆる果物が大革命を起している、  
ワシのくいの近くに第吹川と云ふ川が  
ある、富士河の支流だが、この川が甲  
府の上流で毎年氾濫するのを知人の村  
長が折田の個所を二重堤防にした処そ  
の空地が十町歩できた、桑を植えるつ  
もりがあったが、磯石が多いので桑は道  
を、遂に果樹を植えて、就中ブドウを

余計うえた、元来甲州はブドウの本場  
だが村長さん技師を入れて、そのホルモ  
ン栽培をやったところ、全く従来の型  
を破って、すばらしい美味で大型のも  
んが出来た、うらなうらなう、見給へ此の  
写真だ、一房五十センチ二キロ半の怪  
物だ、数年未だその果樹園を公園見たい  
に開放して園内に休憩所を作りポール  
を作って人を入れたので、果物もよそに  
輸出する必要なく居ながら売れて  
今年では年々百萬以上の収入がある相  
だ、

面白い話だね、ブラジルでも昔々  
もツツカベッサ働かさんといかんね、  
バナナは気候はとうにもなると見えて  
バナナは一本、一房じゃないよ、一本二房  
用にするのが庶民の口にははいらんよ、  
ビンボー人の食物だ、昔は賤な人をビ  
ンボー人の食物だった、近頃じゃフ  
ゴウの膳にしが上らなくなった、戦争  
の結果台湾や北海道以北の漁場を失っ  
た関係だね、

くいな人の話になつたが、さすが日本食  
の本場だけあって何を食つてもうまい  
ね、魚や野菜は勿論だが牛肉でも、こち  
うとは比較にならない、  
紙面の都合で此の稿はつづく